

# 広島県公立高校入試問題分析〔数学〕

複製禁止

2014年から出題形式が変化した。変更の少ない計算問題は16点もの配点があり、ここは確実に得点しなければならない。特に、解の公式を使って解く二次方程式、分母を有理化して計算する平方根の計算はマスターしておくこと。独立小問は各分野から幅広く出題されているが、文字式を使って証明する問題など時間のかかる問題もあるので、過去問題を3～5年分解き、試験時間50分に慣れておきたい。大問は関数分野、図形の証明が必出で、関数は「反比例・一次関数」と「放物線」が隔年で出題されている。同様に図形の証明では「平面図形の合同・相似」と「円周角」が隔年ごとに「出題されているが、2013年までは証明の後に三平方の定理などを利用して長さを求める問題が付属していて難解であったが、ここ数年は平易な出題になりつつある。また、「確率」も2013年までは大問としての出題であったが、ここ2年間は統計・標本調査、新傾向問題などの出題に変化している。統計は1年生の学習内容なので中央値・最頻値・平均値・相対度数など復習しておこう。

単元	内容	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016予想
		平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
計算・文字式・方程式	正負の数・四則計算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	文字式の計算・式の値	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	根号を含む式の計算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	整数の性質(約数倍数他)											
	多項式の乗法・因数分解	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一次方程式											
	文字式・一次方程式の応用									○		
	連立方程式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	連立方程式の応用											
	二次方程式	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
二次方程式の応用		○	○									
関数	比例と反比例	○	○	◎	○		○	○		◎	○	◎
	一次関数のグラフ	◎	○	○	○	◎		◎		○		◎
	一次関数の応用	○									○	
	二次関数とグラフ・面積		◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○
	二次関数の応用	○						○				
点や図形の移動と関数												
図形	平行線と角・多角形の内角	○		○		○		○	○	○	○	○
	平面図形の性質・面積・移動	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	立体図形の性質・体積・表面積		○		○		○		○	○	○	○
	三角形・四角形と合同		◎						◎		◎	○
	三角形・四角形と相似				◎		◎		○			
	相似と面積比・体積比											
	三平方の定理と平面図形		○		○		○		○		○	
	三平方の定理と立体図形											
	円周角と円の性質・相似	◎	○	◎	○	◎	○	◎		◎	○	◎
確率	確率・場合の数	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○
	統計・標本調査							○	○	◎	◎	○
新傾向・雑題										○		